

愛知池漕艇場航行ルール

■レース時(逆スタート)

本大会は「逆スタート」で開催。ただし、天候・コース状況により「正スタート」となる場合あり。

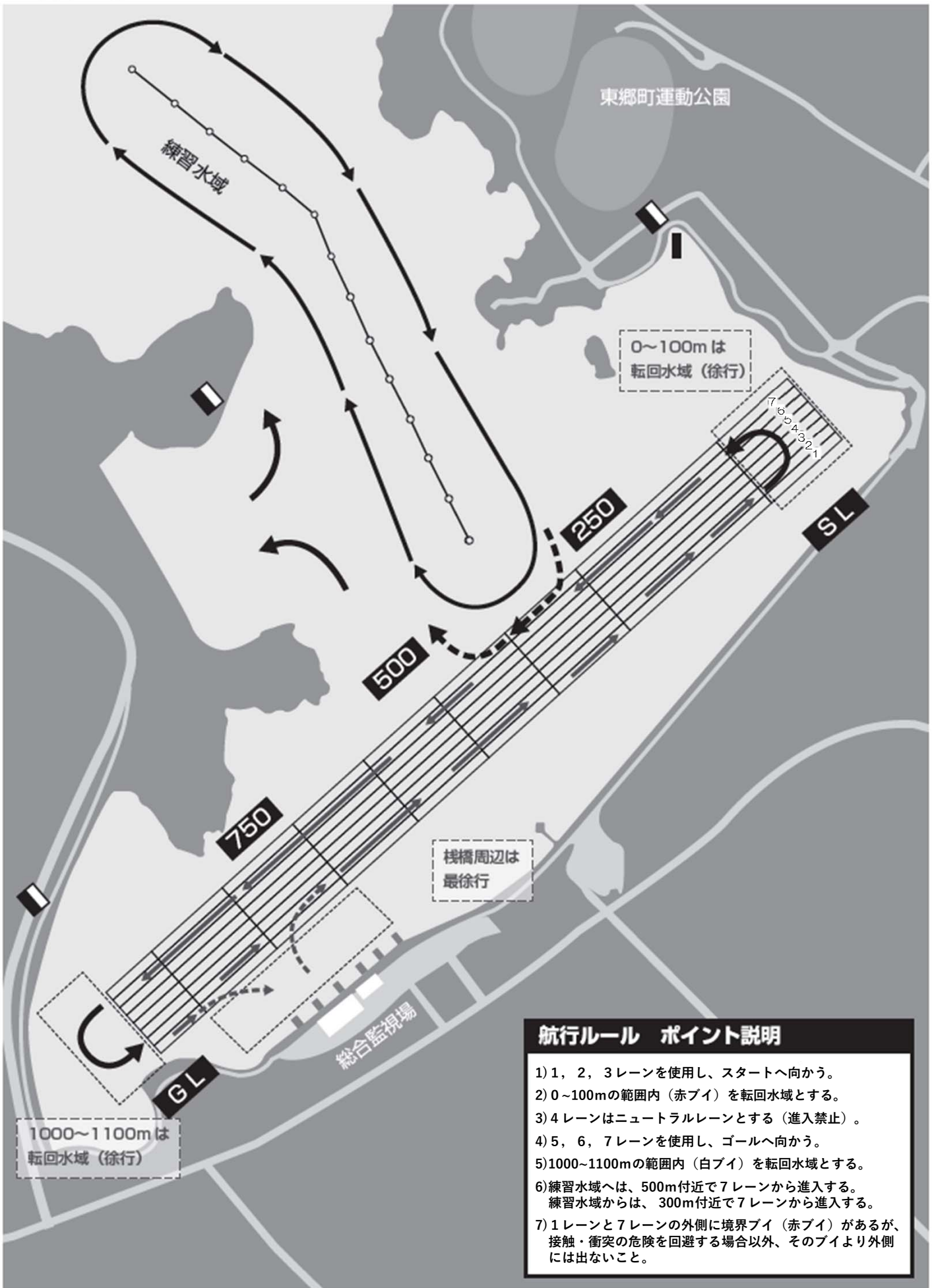


注意事項

本航行ルールは、レース開始2時間前からレース終了時までの間に適用する。

- ①出艇は、桟橋から直ちにゴール方向に向かい、750Mを超えたあたりで対岸側へ横断すること。なおレースが500Mにかかっているときは横断を禁ずる。
- ②練習せずにスタートへ向かう場合は、7レーンの外側を通過して待機してもよい。なお、レース開始2分前以降は、通行を禁ずる。(放送を聞くこと)
- ③対岸側でスタート方向へ向かう。
- ④練習水域へは、時計回りで入ること。点線控内は徐行とする。
- ⑤スタート前の待機は、100m内の水域で。(250m付近で待機しないこと。)
- ⑥ゴール後、対岸側のコース外に出る。
- ⑦対岸側からは300~400Mの地点で横断して帰艇する。なおレース開始2分前以降は、横断を禁ずる(放送を聞くこと)。

■練習時



航行ルール ポイント説明

- 1) 1, 2, 3レーンを使用し、スタートへ向かう。
- 2) 0~100mの範囲内(赤ブイ)を転回水域とする。
- 3) 4レーンはニュートラルレーンとする(進入禁止)。
- 4) 5, 6, 7レーンを使用し、ゴールへ向かう。
- 5) 1000~1100mの範囲内(白ブイ)を転回水域とする。
- 6) 練習水域へは、500m付近で7レーンから進入する。
練習水域からは、300m付近で7レーンから進入する。
- 7) 1レーンと7レーンの外側に境界ブイ(赤ブイ)があるが、
接触・衝突の危険を回避する場合以外、そのブイより外側には出ないこと。

愛知池漕艇場航行ルール

<参考>

■レース時(正スタート)

